

令和7年 業種別労働災害発生状況
(令和7年5月末日現在)

日光労働基準監督署

	令和6年			令和7年			増減数			増減率%	除：コロナ	構成比%
	死傷者	除：コロナ	死亡	死傷者	除：コロナ	死亡	死傷者	除：コロナ	死亡			
全 産 業 計	38	38		37	37	1	-1	-1	1	-2.6%	-2.6%	100.0
製 造 業 計	8	8		10	10		2	2	±0	25.0%	25.0%	27.0
食 料 品 製 造 業	1	1		4	4		3	3		300.0%	300.0%	10.8
織 維 製 品 製 造 業							±0	±0		±0%	±0%	
木 材 木 製 品 製 造 業	2	2		2	2		±0	±0		±0%	±0%	5.4
家 具 装 備 品 製 造 業							±0	±0		±0%	±0%	
化 学 工 業	1	1					-1	-1		-100.0%	-100.0%	
窯業土石製品製造業				2	2		2	2		+∞	+∞	5.4
金 属 製 品 製 造 業	3	3		2	2		-1	-1		-33.3%	-33.3%	5.4
一 般 機 械 器 具 製 造 業							±0	±0		±0%	±0%	
電 気 機 械 器 具 製 造 業	1	1					-1	-1		-100.0%	-100.0%	
輸送用機械器具製造業							±0	±0		±0%	±0%	
電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業							±0	±0		±0%	±0%	
上 記 以 外 の 製 造 業							±0	±0		±0%	±0%	
土 石 採 取 業				1	1		1	1	±0	+∞	+∞	2.7
建 設 業 計	3	3		2	2		-1	-1	±0	-33.3%	-33.3%	5.4
土 木 工 事 業				1	1		1	1		+∞	+∞	2.7
建 築 工 事 業	2	2		1	1		-1	-1		-50.0%	-50.0%	2.7
木造家屋建築工事業	1	1					-1	-1		-100.0%	-100.0%	
そ の 他 の 建 設 業	1	1					-1	-1		-100.0%	-100.0%	
交 通 運 輸 業 計							±0	±0	±0	±0%	±0%	
道路貨物運送・貨物取扱い業計	1	1		1	1		±0	±0	±0	±0%	±0%	2.7
林 業	3	3		2	2		-1	-1	±0	-33.3%	-33.3%	5.4
そ の 他 の 事 業 計	23	23		21	21	1	-2	-2	1	-8.7%	-8.7%	56.8
新 聞 販 売 業							±0	±0		±0%	±0%	
ゴ ル フ 場 業	2	2		2	2		±0	±0		±0%	±0%	5.4
旅 館 業	3	3		5	5		2	2		66.7%	66.7%	13.5

(注) 1. 本表は、労働者死傷病報告に基づく休業4日以上の労働災害件数を暦年で集計したもの。

2. 死亡者数は内数である。

2025年度の行政運営方針の「概要版」を作成しました！

○栃木労働局が2025年度に取り組む施策について、わかりやすくまとめました。

「魅力的なしごと、職場」で選ばれる栃木へを基本コンセプトに以下の4項目を重点施策に設定し、労働基準行政、安定行政、雇用環境・均等行政が一体となって取り組みます。

- ①最低賃金・賃金の引き上げに向けた支援の推進等
- ②リ・スキリング、人材確保等の支援の推進
- ③多様な人材の活躍
- ④職場環境改善に向けた取組



熱中症を防止しましょう！

職場においても熱中症が発生しており、全国的には、重篤化して死亡に至る事例も絶たない状況にあります。また、県内でも昨年、熱中症による死亡災害が発生しています。

事業場においては、熱中症を防止するため、作業当日のWBGT値(暑さ指数)を把握した上で、作業開始前に労働者の健康状態を把握し、水分・塩分をこまめに摂取させましょう。

なお、熱中症を疑わせる症状が見られた場合など異常が生じたら、個人任せや一人にしないで、ためらわず病院に受診させましょう。

